

トマト



発行日：令和4年6月7日

1. 卸売価格の動向

○341円/kg (6月4日)

➢ 平年比：131%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○565円/kg (5月全国平均)

➢ 前月比：94%、平年比：101%

➢ 東京：371円 (5玉)

➢ 大阪：333円 (4玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：8/20 (前月10/20)

➢ 大阪：5/10 (前月6/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○338g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：111%

➢ 前年同月比：89%

○4,084g/人 (2021年年間)

➢ 前年比：103%

(総務省統計局家計調査)

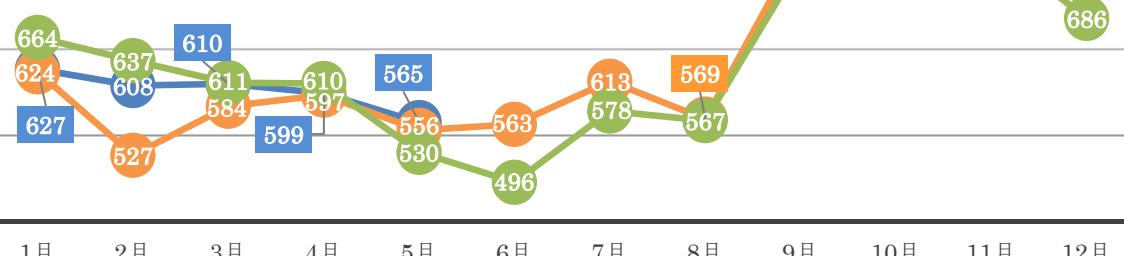
4. トマトの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. トマトの小売価格の推移

— 令和4年 — 令和3年 — 平年

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部 (5/10)	減少	平年並み	平年並み	－
宮城県東松島市 (4/25)	前年並み	－	平年並み	－
福島県福島南部 (5/30)	前年並み	平年並み	平年並み	－
山口県阿東地区 (5/25)	前年並み	－	平年並み	－
大分県竹田市 (5/7)	減少	平年並み	遅い	遅い見込み

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



大分県竹田市：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/4~7/1)

		週別の天候
06/04～ 06/10		北日本では、天気は数日の周期で変わりますが、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすく平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美は、気圧の谷や前線の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。
06/11～ 06/17		北日本では、天気は数日の周期で変わるものでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
06/18～ 07/01		全国的に、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低40 並40 高20%	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低40 並40 高20%	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低40 並40 高20%	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低40 並40 高20%	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低50 並30 高20%	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低50 並30 高20%	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

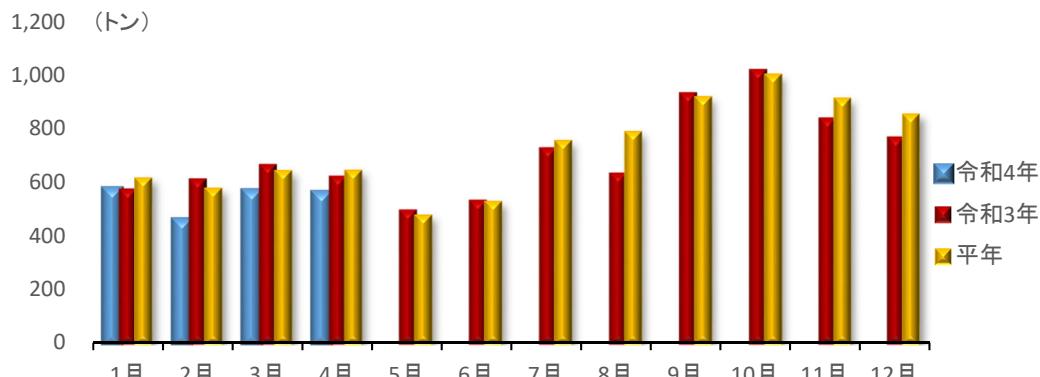
○557 t (4月輸入量)

➤ 前年同月比：90%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 423トン
- 2位 メキシコ 71トン
- 3位 カナダ 40トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、低温の影響を受けていた熊本産、愛知産、栃木産などの着果、肥大が回復してきたものの、樹勢が低下していたことから小玉傾向となつたために入荷量が伸びず、価格は平年を上回りました。

6月は、熊本産、愛知産、栃木産などが、これまでの樹勢低下により、やや小玉傾向ではあるが安定して市場入荷となることから、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793